

2025. 2. 25

iBank マーケティング株式会社と iBank 事業参画に関する正式合意を締結 ～スマートフォンアプリ「Wallet+」^{ウォレットプラス}の提供を通じたデジタルマーケティング高度化～

静岡銀行（頭取 八木 稔）では、グループで取り組む第1次中期経営計画「Xover～新時代を拓く」の基本戦略「トランスフォーメーション戦略」の一環として、非対面金融サービスの機能拡充をめざし、株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（取締役社長 五島 久、以下「FFG」）傘下の iBank マーケティング株式会社（代表取締役社長 明石俊彦、以下「iBank 社」）と、iBank 事業への参画に関する正式合意を締結しましたので、その概要をご案内します。

1. 締結日 2月25日（火）

2. 締結の背景、目的

- 静岡銀行では、第1次中期経営計画「Xover～新時代を拓く」の基本戦略「トランスフォーメーション戦略」において、お客さまに安心安全かつ利便性の高いサービスの提供をめざし、デジタル技術を活用したチャネルの整備や機能の拡充に取り組んでいます。
- 本活動の一環として、このたび iBank 社と iBank 事業への参画に関する正式合意を締結し、同社が運営するスマートフォンアプリ「Wallet+」の導入に向けた共同開発に着手することとしました。
- 「Wallet+」は、口座残高・収支明細の確認や、貯蓄・送金・借入等の金融機能に加え、お金にまつわる情報コンテンツや、地域で利用できるお得なクーポンの配信等の非金融機能を搭載しています。
- 本サービスの提供を通じて、お客さまに金融と非金融をシームレスにつなぐ新たな体験価値を提供するとともに、デジタルマーケティングの高度化に取り組むことで、非対面金融サービスの拡充やお客さまの利便性向上につなげてまいります。

3. 正式合意の主な内容

（1）スマートフォンアプリ「Wallet+」の利用

- ・静岡銀行の口座を保有される個人のお客さまを対象として、スマートフォンアプリ「Wallet+」を提供します。
※サービス開始は2026年度中を予定しています。

（2）マーケティングの高度化

- ・「Wallet+」を通じて iBank が取得する非金融データと銀行の金融データを活用し、お客さまに最適な情報を提供するためのデジタルマーケティングの高度化に取り組みます。

（3）人財交流によるデジタルマーケティングノウハウの共有・向上

- ・両社での人財交流を通じて、デジタルマーケティングサービスの企画・運営ノウハウの共有および向上をめざします。